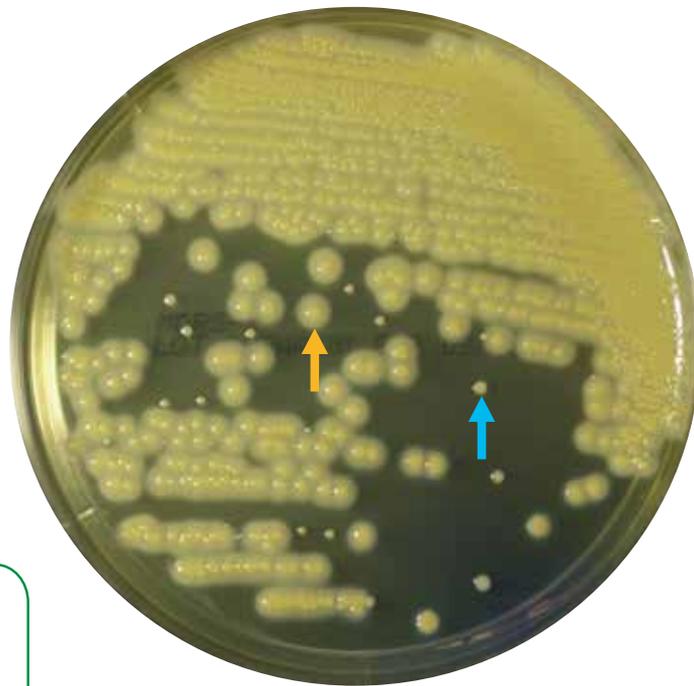


極東バイタルメディア

MDRS-K寒天培地

本培地は、臨床材料および環境中からの MRSA の選択分離培地です。培地中に含まれるセフォキシチン (CFX) によりオキサシリン低感受性の MRSA も検出可能です。さらに、選択剤により *Pseudomonas aeruginosa* をはじめとするブドウ糖非発酵グラム陰性桿菌や酵母様真菌が抑制可能です。マンニットおよび卵黄液により *Staphylococcus* spp. の持つマンニット分解能とレシチナーゼ反応 (卵黄反応) を同時に観察することが可能です。本培地上で黄色の集落を形成し、集落周囲の培地の黄変 (マンニット分解能) とレシチナーゼ反応 (卵黄反応) が観察された場合、MRSA と推定されます。



↑ MRSA

↑ MRCNS

35°C, 48 時間, 好気培養

培地組成 (1,000 mL 当たり)

ペプトン	20.0 g	CFX	6.0 mg
塩化ナトリウム	20.0 g	選択剤	—
ピルビン酸ナトリウム	5.0 g	寒天	15.0 g
マンニット	10.0 g	卵黄液	—
ブロモクレゾールパープル	20.0 mg		pH 7.4 ± 0.2

※典型的な組成を示しています。

製品コード

100 枚包装 (統一商品コード No. 551-05677-8)
20 枚包装 (統一商品コード No. 551-05676-1)

有効期間

2 ヶ月

各菌種の発育像



■ MRSA



■ MRCNS

使用上および取扱い上の注意 ※以下の注意をよく読んでからご使用ください

- 微生物の取扱いに習熟した人の指導の下に、バイオハザード対策を実施した上で使用してください。
- 検査材料（臨床材料・環境材料）を直接塗抹し、35℃を超えない好気環境下で24～48時間培養します。
- 24時間培養後に判定します。発育が遅いMRSAやレシチナーゼ反応（卵黄反応）が弱いMRSAがありますので、その場合は48時間まで培養し最終判定してください。
- 本培地で、MRSAを確定することはできません。発育した集落は同定試験や感受性試験を行ない確定してください。
- 特に環境材料の場合、カビ、*Bacillus* spp. が抑制されずに発育することがあります。
- シャーレの破損が認められるものは使用しないでください。
- 有効期限切れの製品は使用しないでください。
- 培地の保存は必ず冷暗所（2～10℃）で、凍結ならびに乾燥しないようにしてください。
- 冷蔵庫からの頻回な出し入れは性能の劣化を招きますので、極力お避けください。
- 本培地を使用する場合は、室温に戻してからご使用ください。
- 使用済みの培地は121℃、30分以上高圧蒸気滅菌を行い、速やかに廃棄してください。
- 廃棄する場合は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、水質汚濁防止法等の規定に従って処理してください。

お問い合わせ先

 極東製薬工業株式会社

本社 〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町7-8
 TEL：03-5645-5664 FAX：03-5645-5703
<https://www.kyokutoseiyaku.co.jp/>